

地域	和歌山県 田辺市	認定日	平成22年 9月30日	通巻番号	5 - 22 - 057
----	----------	-----	-------------	------	--------------

③新たな作目や品種の特徴を活かした需要拡大

和歌山県南部熊野地域で栽培したヒカリ新世紀の熊野米のブランド化と加工品(無洗米、すし米、米粉)の開発・販売

コメの新品種(ヒカリ新世紀)の特別栽培米作付けの普及と、熊野ブランド米の開発と販路拡大を行う。

➤ 連携体

農林漁業者 道坂 耕一、大内 茂樹、田上 史郎 (以上、農業)

新品種である「ヒカリ新世紀」の作付けと耕作放棄地の有効活用を図る

中小企業者 株式会社たがみ (食料品卸売業)

収穫から飲食店等・消費者まで「生産農家の顔が見える」流通に取り組み、安心・安全と契約農家の高品質な米の生産意欲向上を図る。加えて最新無洗米機の導入による当該地域の飲食店等への普及を図る。

連携参加者 和歌山県農林水産総合技術センター農業試験場

新品種のひかり新世紀の栽培指導を行う。

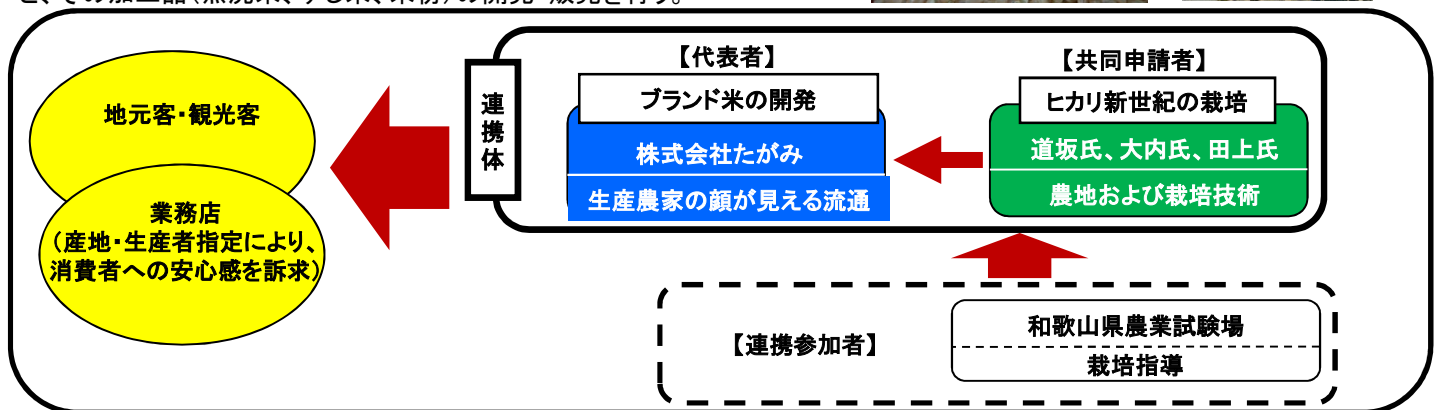
サポート機関等 田辺商工会議所

➤ 連携の経緯

差別化商品の自社ブランド販売を実現し、売上の拡大と収益性の改善を図っていた株式会社たがみと、後継者問題や販路の確保、耕作放棄地を農業用地として再利用する事などの課題をもった農業者との思惑が合致し、連携に至った。

➤ 連携に当たっての課題や工夫等

県南部熊野地域には、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」として登録されている観光資源「熊野古道」があり、それにふさわしい食材への期待が高いが、当地域においては、主食であるコメのブランド化は成功していない。今回の連携事業により、地域の農業者と中小企業者が連携し、新品種「ヒカリ新世紀」を熊野ブランド米としての開発と、その加工品(無洗米、すし米、米粉)の開発・販売を行う。



➤ 連携による効果

農林漁業者 5年で1,510万円の売上高増加、農地21haの生産性向上

「ヒカリ新世紀」の作付け拡大を図ることによる米作農家の水田の生産性向上、経営の安定に貢献すると期待される。

中小企業者 5年で4,770万円の売上高増加、収益性の改善、新規雇用5名の増加

ブランド米の開発と生産農家の顔が見える流通を図ることにより売上の増加と収益性の改善が期待される。

➤ 代表企業等の連絡先

企業等名：株式会社たがみ
TEL：0739-22-0106
E-mail：tagami@kome83.com

所在地：和歌山県田辺市湊1196-6
FAX：0739-26-6486
ホームページ：http://kome83.com/